

令和7年度 ホーム滝のぞみ・あゆみ地域連携推進会議 議事録

開催日時	令和8年3月14日（土）14時～15時
開催場所	グループホーム滝 あゆみ
出席者 (計13名)	<p>地域の関係者 2名（滝自治会長、地区住民）</p> <p>市町村担当者 1名（高岡市障害福祉課担当係長）</p> <p>利用者 5名</p> <p>利用者家族 2名</p> <p>施設職員 3名（施設長、管理者、支援員）</p>
協議内容	<p>1 施設長挨拶</p> <p>2 構成員の紹介</p> <p>3 議題内容、説明</p> <p>○地域連携推進会議について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方と地域との関係づくり、施設等やサービスの透明性・質の確保、地域の方への施設等や利用者の方に関する理解の促進、利用者の方の権利擁護を目的として開催するもの。 ・構成員の方との情報共有・意見交換、地域に開かれた施設として構成員の方による施設訪問を通し、利用者の方への理解を深めるとともに、事業所の環境や運営の確認を行っていただくもの。 ・また、利用者の方にとっては、質の高いより適切な支援を受けられる効果や地域の方との連携を深める機会となり、事業所にとっても地域で運営しやすくなる効果が期待できる。 <p>○知的障害、グループホームについての説明</p> <p>○支援員、世話人の業務について</p> <p>○日中活動場所について</p> <p>○食事について</p> <p>○休日の過ごし方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方は、週末に帰省されている方、ホームで過ごす方といろいろな過ごし方をしている。日中は支援員も常駐しているため、ホーム内でお菓子作りや片付けをして過ごしている。天気の良い日は、散歩やドライブに出かける日もある。 <p>○会議・研修に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2ヵ月に1度、グループホーム担当職員と世話人で支援、環境整備、悩みの相談等の会議を開催している。また、半年に1度は虐待防止チェックリストを記入し、その機会を利用して支援の振り返りを行っている。 ・そのほか、支援する職員は、障害者基礎研修や虐待防止研修等を受講して、

支援の質の向上に努めている。

○緊急時の対応について

・年に3回避難訓練を実施し、内訳は、火災想定が2回、洪水想定を1回実施している。また、4年に1回は、消防署立ち会いのもと実施している。

○感染症の対応について

・感染症が出た場合は、グループホーム内では居室で過ごし、食事も各居室で食べていただくようにしている。

入浴、洗面、歯磨き等も時間を決めて、できるだけ他の利用者の方との接触がないように努めている。

食卓には簡易的な間仕切りとして、アクリル板を置いて食事をしていただいている。

○BCP（業務継続化計画）について

・自然災害や感染症の流行などの緊急事態が起きた際に、被害を最小限に抑え、速やかに事業の回復を図るための計画で、災害時の対応について役割分担、優先業務、水害対策、備蓄状況、連絡手段などについて、詳細に記載してある。また、定期的な訓練等により、計画を見直し、修正を行っている。

○利用者の方の今後の課題について

・高齢化・身体機能の低下が予想され、日中支援型グループホーム、特別養護老人ホームへの移行も視野に入れて支援を行っている。

また、生活介護事業の場合は、原則65歳までの年齢制限があり、介護サービス事業所を利用中の利用者の方との関係性を構築することや活動内容の変化に対応するまでに時間がかかるものと思われる。併せて、金額面の負担も増えていくことが懸念される。

4 意見交換

・自治会としてはいろいろな行事、去年、高岡市の防水訓練に声がけさせていただくにあって、一緒に職員の方、世話人が、来られるのでその方々の勤務のことをちょっと逆に、先に考えてしまう。こちらとしても気を使いながら声掛けさせていただいている。何もかもというわけにはいかないが、日程に余裕のあるものは声掛けしていこうと思う。納涼祭は、準備の関係上人数を聞いているが、参加できる人は参加してほしいと思っている。 (自治会長)

・自治会の行事については、気を遣わず声掛けいただければと思います。こちらのほうでも参加できるものできないものについて相談させていただければと思います。 (かたかご苑)

・皆さんが普通にこういうところで生活していることを、もっと広めて、周りの人に理解していただいて、共有してみんなの理解をしてもらえるように話をしたり見学したりという場を作っていくってはどうかと思う。 (地区住民)

・納涼祭や文化祭に参加していくことでホームのことを知っていただく機会になればと思います。 (かたかご苑)

・今年度自治会の方から、利用者が朝早くから窓から外を見ているのを、「のぞかれて怖い。」という苦情が苑に入りました。ホームとしては、朝早く起きて車が好きな方なので、外を見ているだけと思っていたのですが、地域の方からすると、朝の早くからのぞかれて嫌な思いや怖いという感情を抱かれたのだと思います。職員と地域の方との間隔のずれを感じました。もっと利用者の方を知っていただく必要があると感じました。今後も情報交換や意見交換をして誤解をなくしていく場を開催できたらと思います。(かたかご苑)

5 ホーム見学 (2 か所)

BCPに基づき各ホーム備蓄、防災グッズについて見学の際、説明する。

- ・利用者の方 (代表利用者以外の2名)、構成員の方との自己紹介
- ・ホーム内見学 (リビング・トイレ・風呂場・利用者代表の居室)